

五輪は中止し コロナ収束に全力を

「開催ありき」やめよ

世論調査でも「中止」「再延期」が8割超。東京五輪は中止し、コロナ収束に力を集中すべきです。

①ワクチン頼みで開催できる？

一部の国でワクチン接種が始まったものの、今年中に世界全体での集団免疫達成は「ありえない」(WHO主任科学者)。ワクチン頼みで開催することは困難です。

②フェアな大会になる？

各国の感染状況の違いによる練習環境などの格差、ワクチン接種上の格差など「アスリート・ファースト」の立場からも開催できる条件はありません。

③医療従事者ふり向けられる？

熱中症対策だけでも5千人の医療従事者が必要。コロナ対策も加われば、はるかにそれを上回る。多数の医療従事者を五輪に振り向けられるのか。



折
り
目

比例代表

近畿ブロック(定数28)

2→4議席へ倍増めざします

比例近畿ブロック
名簿登載予定者



こたえ二 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大阪5区重複	清水ただし 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	こむら潤 兵庫・尼崎市議 (1期目) 兵庫8区重複	たけやま彩子 党京都府ジェンダー 平等委員会事務局長	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
---	---	---	---	---	--

制
度
解
説

衆議院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政
党名で投票し
ます。個人名
は無効です。

3つの緊急提案 検査、医療、補償

日本共産党の志位和夫委員長は1月21日の衆院代表質問で、新型コロナウイルスの爆発的感染を招いた菅首相の責任を追及。菅首相が緊急事態宣言で国民に努力を求めながら感染抑止の積極的方策が見えないと指摘し、3つの緊急提案を示して実行を迫りました。



質問する志位委員長(1月21日、衆院本会議)

衆院本会議 志位委員長 実行迫る

●PCRの抜本的拡充

PCR検査の拡充、無症状者を把握・保護する積極的検査戦略を—感染集中地域での大規模検査、医療機関などでの全額国費による社会的検査、宿泊療養施設を借り上げ、医療スタッフを確保して陽性者保護を。

●医療機関への支援拡充

医療機関と医療従事者、保健所への支援を抜本的に拡充する—すべての医療機関への減収補て

ん、保健所の臨時的な人員強化、抜本的な定員増を。公立・公的病院の統廃合計画を撤回し、維持・拡充する政策に転換を。

●自粛と一体の補償

自粛要請は、感染抑止を実効あるものにするためにも十分な補償とセットで行うことが大切。持続化給付金や家賃支援給付金を1回限りで打ち切る一方、「GoTo」に1兆円付ける第3次補正は組み替えを。

日本共産党

近畿民報

2021年1月 No.5(第448号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。